



平成30年度 第6回 理事会議事録

日時 : 2019年3月18日 (月) 19:40~21:45
 場所 : キナシ大林病院 3階会議室
 出席者 : 荒井、宮川、長町、小原、立石、小林、泉宮、横内、高杉、平内、森本、太田、花川、山本
 欠席者 : 松村、多田、高橋、時岡
 司書 : 荒井
 記録 : 山本
 議事内容 : 報告事項

- ◇第51回中四国支部医学検査学会 実行委員会出席者への日当支給について
- ◇2018 (平成30) 年度決算・2019 (平成31) 年度予算の理事会での確認について
- ◇第51回中四国支部医学検査学会慰労会について

1. 学術部報告

- 1) 平成30年度活動報告・会計について
- 2) 研究班班長・副班長の変更について
- 3) 第43回香川県医学検査学会の開催について
- 4) 香臨技技師会誌について
- 5) 第52回中四国支部医学検査学会 (島根県) シンポジウムについて
- 6) 第68回日本医学検査学会 (山口県) 座長推薦について
- 7) 四県合同研修会について
- 8) 学術部からの提案事項について

2. 第43回香川県医学検査学会について

3. 精度管理委員会報告

- 1) 2018年度精度管理研修会開催について
- 2) 2019年度精度管理研修会について
- 3) 精度管理調査報告書について
- 4) 精度管理調査への薬局の参加について

4. その他

- ◇香川県地域包括ケアシステム学会設立記念大会について
- ◇香川県薬剤師会設立70周年記念祝賀会について
- ◇日臨技賀詞交換会・全国幹事連絡会議について
- ◇香川県医療推進協議会役員会について
- ◇香川プライマリ・ケア研究会役員会について

<報告事項>

- ◇第51回中四国支部医学検査学会 実行委員会出席者への日当支給について
 学会決算について、現在支給されていない実行委員会出席者への日当分を差し引いても赤字となる見通しがあった。松村副会長より、学会の開催に向けて15回の委員会を開催し、無事に学会を終えることができたので委員には1回出席につき1,000円の日当を支給したいとの申し出があった。理事より異論はなく了承された。
- ◇2018 (平成30) 年度決算・2019 (平成31) 年度予算の理事会での確認について
 決算書・予算書はまだ完成していないが4月に開催する定時総会前に理事会で承認する必要がある。4月の総会前に理事会をもう一度開催したい。次回理事会は税理士の出席が必要であり、税理士の都合も確認した上で最終決定する。
- ◇第51回中四国支部医学検査学会慰労会について
 3/23(土)18:30より高松市で開催予定。

議事 1. 学術部報告【資料；平成30年度第6回理事会 学術部報告事項】

▶長町学術部長より説明

- 1) 平成30年度活動報告・会計について
 研修会は全研究班でNo.35まで登録された。この35回には台風で延期となった研修会3回分や中四国支部・四県合同研修会のものも含まれている。推進事業申請は最大20個まで申請できるが、香川県は今年度19個であった。平成30年度の研修会での参加費等の収入は726,200円、支出は838,531円となった。収入・支出とも6/24(日)に開催した四県合同の免疫血清研修会のものが大半を占めており、それを除けばどの研修会も節約に努め大きな金額のものはなかった。
- 2) 研究班班長・副班長の変更について
 研究班班長・副班長の任期は2019年度末であるが、2つの研究班で班長・副班長交代の申し出があった。

変更案は以下の通り。遺伝子・染色体の班長は山川氏に打診中。理事から異論はなく了承された。

<変更案>

| 研究班名 | 役職 | 変更前 | 変更後 |
|---------|-----|-----------------|---|
| 輸血 | 班 長 | 徳住 美鈴 | 鬼松 幸子 (回生病院) |
| | 副班長 | 伊関喜久男, 鬼松 幸子 | 徳住 美鈴 (高松赤十字病院) 平岡希実子 (四国こどもとおとなの医療センター) |
| 遺伝子・染色体 | 班 長 | 南原しずえ | 山川けいこ (香川大学医学部腫瘍病理学教室) |
| | 副班長 | 八木 弘文 | 南原しずえ (香川大学医学部附属病院病理部) |

3) 第43回香川県医学検査学会の開催について

(1) プログラムについて

学術部で検討したプログラム案を確認。

一般演題が13題と多く集まったこと、宮島会長の情勢報告会が入ったことから時間的にタイトになり、定時総会は12:00~12:20の20分間となった。松村副会長より定時総会の最後に第51回中四国支部医学検査学会の報告をしたいと申し出もあるため総会を20分で執り行うのは難しいかもしれない。

理事会でプログラムの時間を修正し、以下の通りとなった。

<修正プログラム>

| 時 間 | 内 容 |
|-------------|--------------------------|
| 8:30~8:33 | 荒井会長挨拶 |
| 8:33~10:30 | 一般演題 (13題; 発表7分, 質疑応答2分) |
| 10:30~10:40 | 休憩 |
| 10:40~11:10 | 定時総会 |
| 11:10~12:00 | 宮島会長 情勢報告会 (司会; 宮川副会長) |
| 12:00~13:00 | 休憩 |
| 13:00~14:00 | 教育講演 |
| 14:00~14:10 | 休憩 |
| 14:10~15:40 | シンポジウム |

※学会準備は4/21 (日) 7:30~

(2) 抄録について

現在、抄録を執筆者に校正してもらっている段階。未完成の部分は一般演題座長の一部、教育講演の抄録、編集後記、栄研化学の広告。教育講演の略歴は必ず提出を講師にお願いしたい。小原経理部長からも講師に対して進捗を確認する。

(3) 広報について

学生向けの広報として①ポスターを香川県立保健医療大学に掲示する、②ホームページに抄録を掲載し印刷可能にする、この2つの方法を考えている。検討の結果、②の抄録については太田理事に抄録1部を提供し、大学で印刷して学生に配布することとなった。

(4) 会費について

会員2,000円、学生・業者は無料、新人2,000円 (冊子を渡す)、冊子 (1,000円)、日臨技のみ会員2,000円+7,000円。

(5) その他準備について

- ・垂れ幕・案内板 ⇒ 太田理事が準備
- ・領収書 ⇒ 荒井会長が準備
- ・パソコン2台 ⇒ パソコンはレンタルする方向。香西学術副部長が手配
- ・弁当 ⇒ 香西学術副部長が手配

4) 香臨技技師会誌について

- ・vol.32 No.2 ⇒ 2018年12月31日発刊
- ・vol.33 No.2 ⇒ 2019年12月31日発刊予定、各研究班班長に論文執筆依頼を指示している

5) 第52回中四国支部医学検査学会 (島根県) シンポジウムについて

香川県に対してシンポジスト2名、座長2名の推薦依頼があった。学術部内で検討し、荒井会長から島根県三島会長に回答した。

6) 第68回日本医学検査学会 (山口県) 座長推薦について

山口県より一般演題の座長推薦があり、各研究班から座長を推薦、学会事務局に回答した。

7) 四県合同研修会について

2019年度は血液・微生物・病理の3部門が四県合同研修会を担当する。

8) 学術部からの提案事項について

(1) 研究班の再編について

臨床化学と免疫血清研究班より内容が重複しているということからも、1つの研究班に再編したいとの要望があった。再編されるのであれば班長1名、副班長2名としたい。中四国支部では生物化学分析部門としてすでに一つになっている。四県合同研修会はまだ臨床化学と免疫血清が分かれているが、研修会開催の担当県になった際には臨機応変に対応する。この提案について検討の結果、香川県は一つに再編することで承認された。2020年度より再編。

(2) 一般研究班の班長・副班長について

現在、班長1名、副班長2名体制で運営している。副班長2名は1名が一般検査担当、1名は公衆衛生担当。公衆衛生の活動はここ数年ないため、今後は班長1名、副班長1名体制に変更したい。

今後も副班長2名体制で行くのであれば、副班長1名は若手を任用し育成していきたい。
この提案について検討した結果、異論はなく了承された。2020年度より新体制で運用開始。

議事2. 第43回香川県医学検査学会について

▶荒井会長より説明

- 1) 総会議案書について
議案書の会長氏名が間違っており修正したが、その他内容に対して理事からの指摘はなく承認された。
- 2) 総会手順について
 - (1) 永年表彰について
総会の前に永年表彰を行う。都道府県管理システムで検索した結果、表彰の対象者が5名であった。
記念品(カタログギフト)と表彰状の発注は小原経理部長で行う。
 - (2) 総会役員履歴について
2019年度総会役員候補者を選定した。

議事3. 精度管理委員会報告

▶宮川副会長より説明

- 1) 2018年度精度管理研修会開催について
3/10(日)精度管理研修会を開催した。
- 2) 2019年度精度管理研修会について
県より来年度の精度管理研修会で開業医向けに医療法改正について説明する場を設けたいとの依頼があり、精度管理研修会も例年通りの3月に開催するのでは遅いため、1月開催にしたいとの話があった。それに伴い2019年度の精度管理調査の実施を8月としたい。検討の結果、異論はなく了承された。
- 3) 精度管理調査報告書について
前回理事会にて2019年度より県からの補助金が減るといった話をしたところ、精度管理調査の過程で経費削減できそうな点として、冊子の作成をやめてCDでの配布にしてはどうかと提案があった。一番安価な方法はホームページに結果をアップして参加施設にダウンロードをしてもらうのがベスト。しかし今のホームページではできないので今後、ホームページが更新された際に検討することとする。
また、イシハラ印刷様にCD270枚で報告書を作成した場合の費用を聞いたところ以下の通りであった。
 - ・現在(冊子)⇒ 冊子制作費用 175,000円
 - ・提案(CD) ⇒ (消費税 8%の場合) 製作費91,000円+CD270枚64,800円×1.08=168,267円
(消費税10%の場合) 製作費91,000円+CD270枚64,800円×1.10=171,380円冊子もCDもほぼ金額的には変わらないが、今回の理事会では結論出ず。
- 4) 精度管理調査への薬局の参加について
近年、調剤薬局でもHbA1cなどの測定を行っている。今年度、精度管理調査の試料を配布した日に薬剤師会から問い合わせがあり、急遽試料をとり来られて精度管理調査を実施した。その結果は今回発行の冊子には載っていない。精度管理研修会にも薬剤師やレディー薬局の方が参加していたことから精度管理調査には今後も参加したいのだと思った。医務国保課からは次年度以降に向けて5年前に実施した精度管理調査への参加希望調査を今年するという話を聞いたが、その調査対象に薬局は入っていないとのこと。もし薬局から参加希望があった場合、参加費などどう対応すればよいか。検討の中で香臨技の精度管理事業として、薬剤師会から参加費をもらってはどうかと意見があった。

議事4. 報告事項・その他

▶荒井会長より説明

- ◇香川県地域包括ケアシステム学会設立記念大会について
1/13(日)レクザムホールにて香川県地域包括ケアシステム学会設立記念大会が開催され参加した。
- ◇香川県薬剤師会設立70周年記念祝賀会について
1/27(日)香川県薬剤師会設立70周年記念祝賀会が開催され出席した。
- ◇日臨技賀詞交換会・全国幹事連絡会議について
1/25(土)に日臨技賀詞交換会、1/26(日)に全国幹事連絡会議が日臨技会館で開催された。全国幹事連絡会議の中で医学検査雑誌の発行に億単位の費用がかかっているため、今後電子化する方向で動くという話があった。
- ◇香川県医療推進協議会役員会について
2/25(月)に香川県医療推進協議会役員会が開催され出席した。
- ◇香川プライマリ・ケア研究会役員会について
3/15(金)香川プライマリ・ケア研究会役員会が開催され出席した。
今年度から始まった香川県地域包括ケアシステム学会と、2年に1度開催されている香川プライマリ・ケア研究会学術集会の2つが来年度開催される。2つの会は内容が重複する部分もあるため、来年度は同じ日に会場を分けて開催することとした。香川プライマリ・ケア研究会学術集会は2日間開催で、2日目に香川県地域包括ケアシステム学会も同時開催する。さらに今年度の香川プライマリ・ケア研究会学術集会は四国4県持ち回りの日本プライマリ・ケア連合学会四国支部四国地域医学研究会合同集会の担当県となるため、それも同時開催になる。役員会の中でこの学会の運営に今後各団体も参加してもらおう方向で行きたいとの話があった。

注 理事会後に宮島会長の情勢報告会が横地副会長の要望講演に変更になりました。
それに伴いスケジュールも変更になっています。

《研修会のご案内》

① 2019年度 第1回 輸血検査研修会

連絡責任者：鬼松 幸子 ☎0877-46-1011

日 時：2019年5月11日（土）14：00～16：00

場 所：香川大学医学部 スキルスラボ3階アドバンスルーム1

内 容：テーマ「これから輸血に携わる方へ」

講演1：血液製剤の取り扱い方法と輸血手順（仮）

川井日登美（高松赤十字病院 学会認定・臨床輸血看護師）

講演2：輸血検査の基礎（仮）

山下 省一（富士フィルム和光純薬株式会社 臨床検査薬事業部 臨床検査薬営業本部 西日本学術部）

講演3：輸血部門におけるトレーニング（仮）

輝平 咲季（高松赤十字病院）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

② 2019年度 第1回 一般検査研修会

連絡責任者：永田 啓代 ☎0877-62-1000（代）

日 時：2019年6月7日（金）19：00～20：30

場 所：キナシ大林病院 3階会議室

内 容：尿定性・尿沈渣検査について（仮） 講師：未定（決定し次第、日臨技ホームページに掲載します）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

③ 2019年度 第1回 生理検査研修会

連絡責任者：合田 明美 ☎087-862-3171

日 時：2019年6月16日（日）10：00～12：00

場 所：香川県済生会病院7階大ホール

内 容：「睡眠時無呼吸症候群と心不全」 講師：フクダライフテック(株)

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

申込み：ホームページから参加登録をお願いします。

* 研修会の参加には、会員証を必ず御持参ください。

注. 臨床検査技師免許取得の方で非会員の場合は、参加費として7,000円を頂きます。
尚、学生は無料。他職種の方は、会員と同額です。

* 研修会については、香臨技、および日臨技ホームページをご参照下さい。

・ 編集後記 ・

4月1日より新しい年度がスタートしました。

年末あたりから法改正への対応でバタバタしましたが、今は少し落ち着くことができました。今回の法改正では様々な文書や台帳の整備のほかに、精度の確保に係る責任者として「臨床検査技師」の名称が盛り込まれました。

法律に名称が刻まれたことは、非常に大きなことだと思います。臨床側から「臨床検査技師がきちんと管理し精度を保証してくれているから、安心して検査結果が利用できる」といわれるような状況が作れるよう努力していきたいです。



藤重 和久（永生病院）

～ 香臨技 求人情報 ～

現在、四国動物医療センター、香川労災病院、その他の求人があります。

詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：立石 謹也（福祉部長・香川県立保健医療大学）

アドレス：tateishi@chs.pref.kagawa.jp

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

Eメール：kobaboobu0128@hotmail.co.jp

* 臨検タイムス香川は、香臨技ホームページで見ることができます。

（ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001）

臨検タイムス香川 通巻 285 号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 山本 直子

【編集委員】 藤重 和久 十川 直美 森西 起也

【印刷】 有限会社シーアンドシーイシハラ

平成31年4月印刷・発行